日本遺産「葛城修験」認定５周年記念　第２回紀の川流域４市町合同公開講座

日本遺産
JAPAN HERITAGE

地域をむすぶ葛城修験

－里人が守り伝える歴史と文化－

追加募集！
11/19(火)〆切
※裏面参照

IWADE　KINOKAWA　KATSURAGI　HASHIMOTO

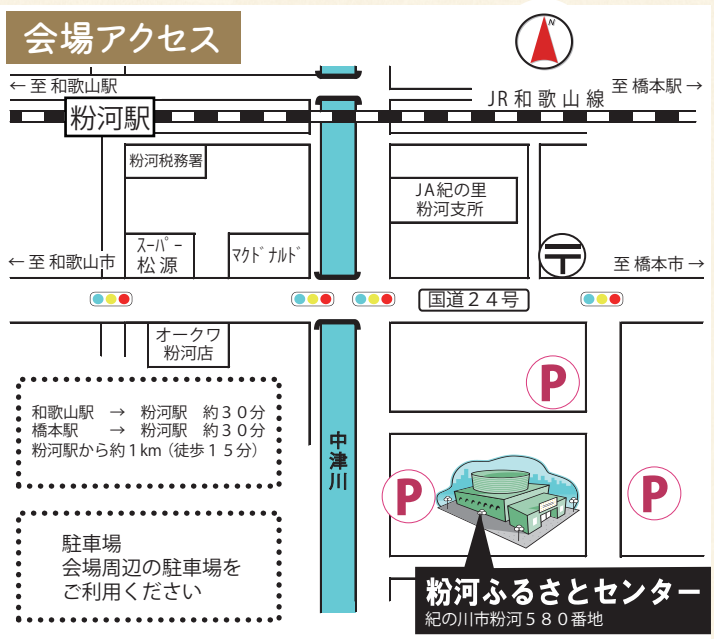
R6
11/30（土）
13：30～16：00（開場13：00）

紀の川市
粉河ふるさとセンター小ホール
和歌山県紀の川市粉河580番地

講演会
『葛城修験～歩く宗教、巡る文化～』
福家（ふけ） 俊彦（しゅんげん） 氏　天台寺門宗総本山 三井寺（園城寺）長吏

パネルディスカッション
『葛城修験と中津川』
福家 俊彦氏&中津川集落五鬼家の方々

会場アクセス



定員130名
入場無料（要申込、裏面参照）
手話通訳あり

※先着順　定員になり次第終了
手話通訳が必要な方は、お知らせください。

主催／岩出市、岩出市教育委員会、紀の川市、紀の川市教育委員会、かつらぎ町、かつらぎ町教育委員会、橋本市、橋本市教育委員会、葛城修験日本遺産活用推進協議会

開催にあたって

修験道の開祖である役行者が初めて修行を積んだ地である葛城の峰々。和歌山県・大阪府・奈良県にまたがる総延長112 km に及ぶ葛城修験の道筋には、28の経塚をはじめとして、寺社や行場といった特色のある関連文化財が点在しています。

葛城修験について広く知ってもらうため、2023 年から紀の川流域の4市町合同で公開講座を開催しています。

福家 俊彦 氏（講師、パネリスト）

「本山派修験」と呼ばれる天台系の根本道場として知られる三井寺。その長である長吏が三井寺と葛城修験のかかわりについてお話します。

略歴 /1959 年滋賀県大津市生まれ。立命館大学大学院文学研究科（西洋哲学専攻）修士課程修了。天台寺門宗・総本山三井寺（園城寺）長吏。大僧正、修験道正大先達。天台寺門宗・教学部長、執事長などを経て現職。また滋賀県の国峰道場・太神山不動寺の兼務住職を務める。天台寺門宗ならびに三井寺を中心に仏教文化史、建築生産史を研究。長年、教職の傍ら仏教民俗学を研究。

中津川集落五鬼家（パネリスト）

修験道の開祖に仕えた鬼たちの子孫とされ、今も採灯大護摩供の準備など、修験者を支えています。

根来寺行者堂（ねごろじぎょうじゃどう） 岩出市

根来寺行者堂(重要文化財)は、修験道開祖役行者像を本尊として祀る修法の道場である。根来寺は平安時代(12 世紀)に、覚鑁上人が大伝法院を創建して開き、このとき覚鑁上人は根来の地にあった修験行場を末寺とした。この末寺が現在の根来寺の起源で、行者堂はこの創建以来の歴史を伝える貴重な行場である。

中津川行者堂（なかつがわぎょうじゃどう） 紀の川市

中津川は二十八宿の「中台」と言われる葛城修験の中心地とされ、本山派聖護院により「葛城灌頂」という重要な儀式が行われてきた。熊野神社や行者堂、第7番経塚などの行場があり、役行者が行場を開くために協力した前鬼と呼ばれる五鬼の子孫が現在でも行場を守り、様々な協力を行っている。

四郷千両踊り（しごうせんりょうおど） かつらぎ町

毎年10月18日に近い日曜日に大宮神社の秋祭で奉納されている豊年万作等を祈念する踊りで、かつて旧暦7月16日に奉納されていたが一時途絶え、昭和58年に復興した。

中世に起源するとされ、少なくとも江戸時代に遡る。登場役の口上で修験者が伝えた踊りであると述べており、葛城修験が里人とともに守り伝えられてきたことを示すものである。

不動山の巨石（ふどうやまきょせき） 橋本市

この行所は葛城山から吉野金峯山へ橋を架けるため、役行者が一言主神に集めさせたと伝わる巨石群である。集落の外れから 635 段の階段を登りつめた先に、3 ～ 5m以上もの巨石が屹立する光景が目に映る。顔が醜かった一言主神は人目を避け、日中は活動しなかったため、集石だけで終わったという伝承を今に伝える。

申込方法

往復ハガキに必要事項を記入し下記宛先まで郵送ください。申込結果は返信ハガキにてお知らせいたします。手話通訳が必要な方はお知らせください。

郵送先／〒648-8585
和歌山県橋本市東家１－１－１
橋本市教育委員会生涯学習課 宛

申込期限／令和６年11月19日(火)必着

記入例

（往信面）

郵便往復はがき 648-8585 往信
和歌山県橋本市東家一丁目1番1号
橋本市教育委員会
生涯学習課 行

※この面には何も書かないでください

（返信面）

郵便往復はがき □□□-□□□□ 返信
⑥郵便番号
申込者の
④住所
⑤氏名

申込者の
①氏名
②連絡先電話番号
③同行者の氏名
（最大3名）

お問合せ 橋本市教育委員会生涯学習課
(0736-33-3704)

※状況により、開催を中止する場合があります。各市町のホームページでご確認ください。

葛城修験 里人とともに守り伝える修験道はじまりの地

葛城修験日本遺産活用推進協議会